

よみがえる古代の信太郡

3月21日(土)ー5月10日(日)



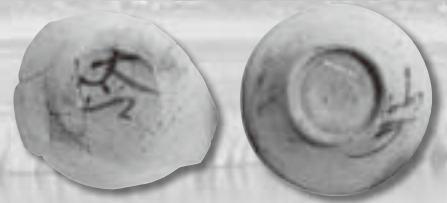
▲ 灰釉陶器 椀、小瓶など
(烏山遺跡ほか出土)

□記念講演会

- 第1回「信太郡の遺跡と古代豪族」
と き／3月29日(日) 午後2時～3時30分
講 師／千葉隆司さん(かすみがうら市郷土資料館学芸員)
- 第2回「古代の常陸国と東北政策」
と き／4月18日(土) 午後2時～3時30分
講 師／中村光一さん(上武大学教授)
定 員／各日60人(先着順。予約不要)

休館日／毎週月曜日(5月4日を除く)、5月7日(木)
※4月29日(水)、5月3日(日)～6日(水)は臨時開館
開館時間／午前9時～午後4時30分
無料開館日／4月5日(日)(土浦桜まつり協賛)
入館料／一般105円、小・中学生、高校生50円(20人以上の団体は一般75円、小・中学生、高校生30円)
※毎週土曜日は小・中学生、高校生入館無料
申問 上高津貝塚ふるさと歴史の広場
(☎826-7111)

現在の土浦市南部を含む霞ヶ浦南西岸の地域は、かつて信太郡と呼ばれていました。当館のある上高津周辺は信太郡の中家郷に含まれ、ここに暮らした人が税として納めた奈良時代の布も残されています。この展覧会では、1250年前の布に始まり、奈良・平安時代の遺跡を取り上げ、古代の信太郡の様相を紹介します。霞ヶ浦という「内海」を介して新たな文物や信仰がもたらされた一方、東北地方で続いた争いで大きな負担を負った古代の地域社会について探っていきます。



▲ 墨書土器「太部」「山万」
(念代遺跡出土)

□展示案内会

と き／4月4日(土)、5月2日(土)
午後2時～2時30分

□企画展講座

と き／4月26日(日)
午後1時30分～3時40分
テーマ／「霞ヶ浦沿岸の終末期古墳」、
「古代信太郡の官衙と交通」
講 師／市学芸員
定 員／60人(先着順。予約不要)



▲ 宝珠碗
(姥神遺跡出土。牛久市教育委員会蔵)